



資料1

平成22年1月27日

第2回コーディネータネットワーク筑波会議

つくば市の民間企業における 産学官連携に関するアンケート調査結果

農林水産省農林水産技術会議事務局
筑波事務所研究交流課長 奈良百合子

★調査目的★

コーディネータネットワーク筑波会議において、筑波研究学園都市の産学官連携の現状や問題点に対して、独法研究機関や大学がどのように対応すべきかを検討する際の参考にするため、つくばの民間企業にアンケート及びヒアリングを実施する。

★調査方法等★

実施日 平成21年12月

調査対象と方法

- ①つくば市の6工業団地内企業 91社につくば市を通じてメールで依頼
- ②つくば市の①以外の企業 95社^{注)}に郵送で依頼
- ③①、②のうち10社は訪問して聞き取り

注)平成20年度茨城県誘致企業総覧掲載企業

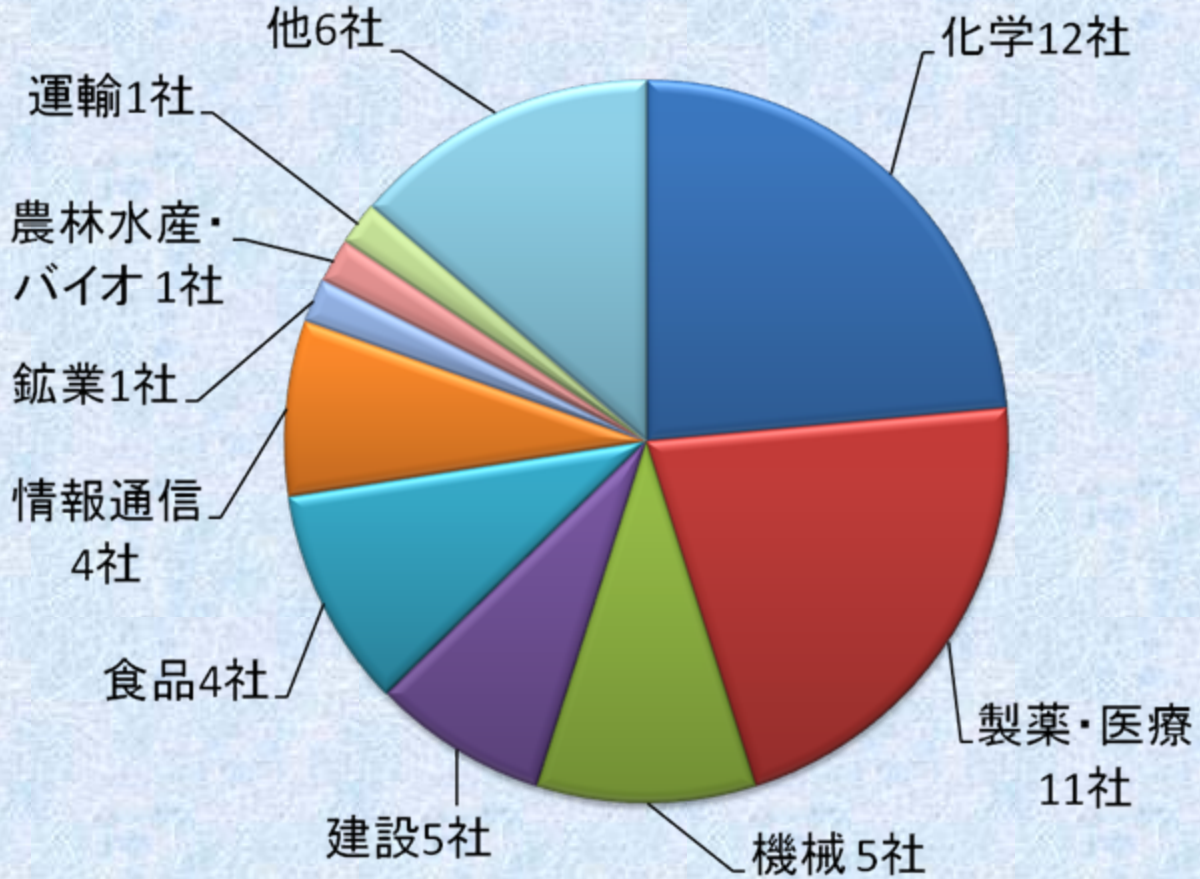
(発行:茨城県工業団地企業立地推進協議会)

回収率 27.4% (51社/186社)

★回答企業の属性★

主たる業種：最も売上高の多い業種（一つのみ）

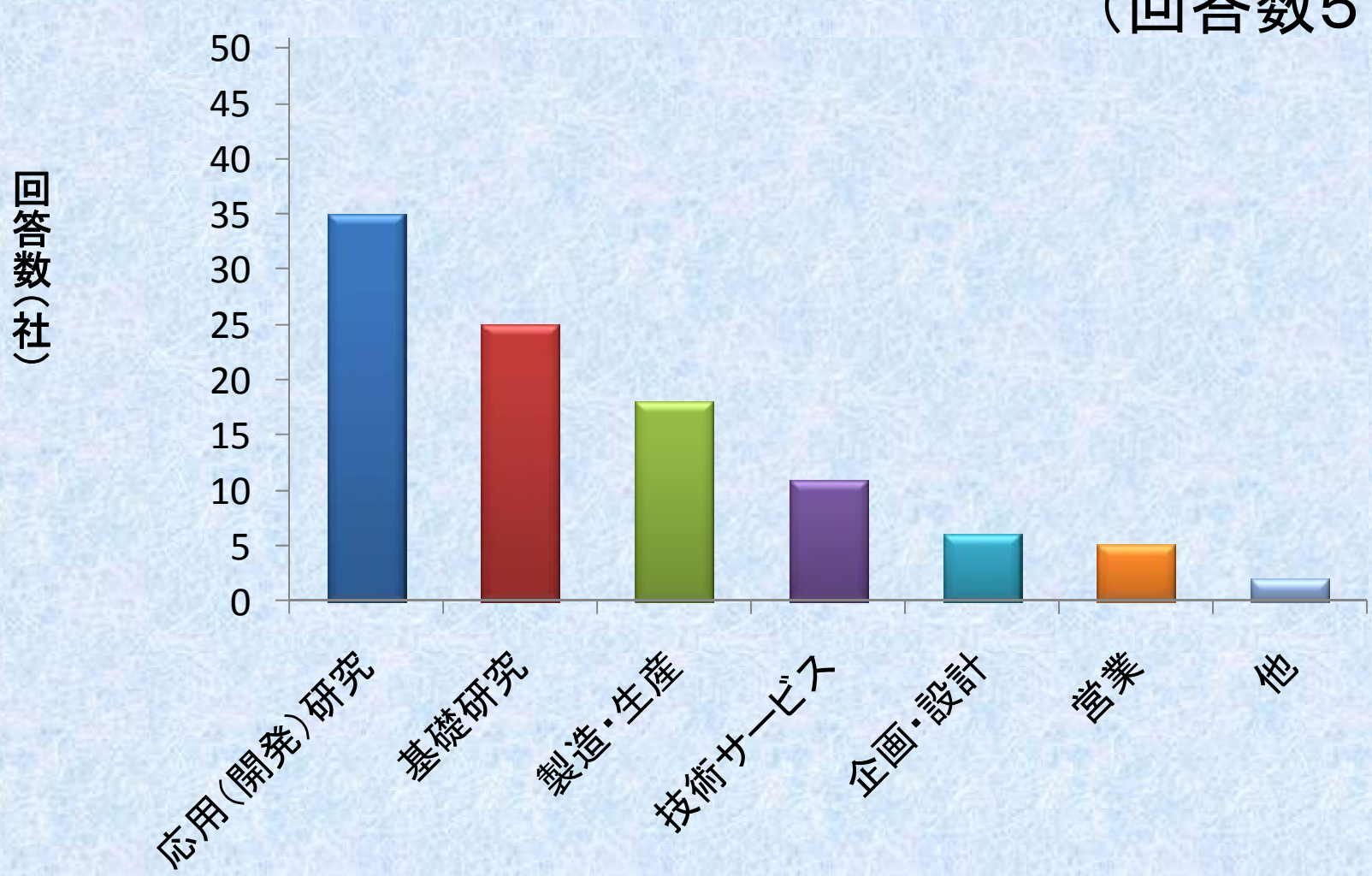
（回答数50社）



★回答企業の属性★

筑波事業所の機能(複数可)

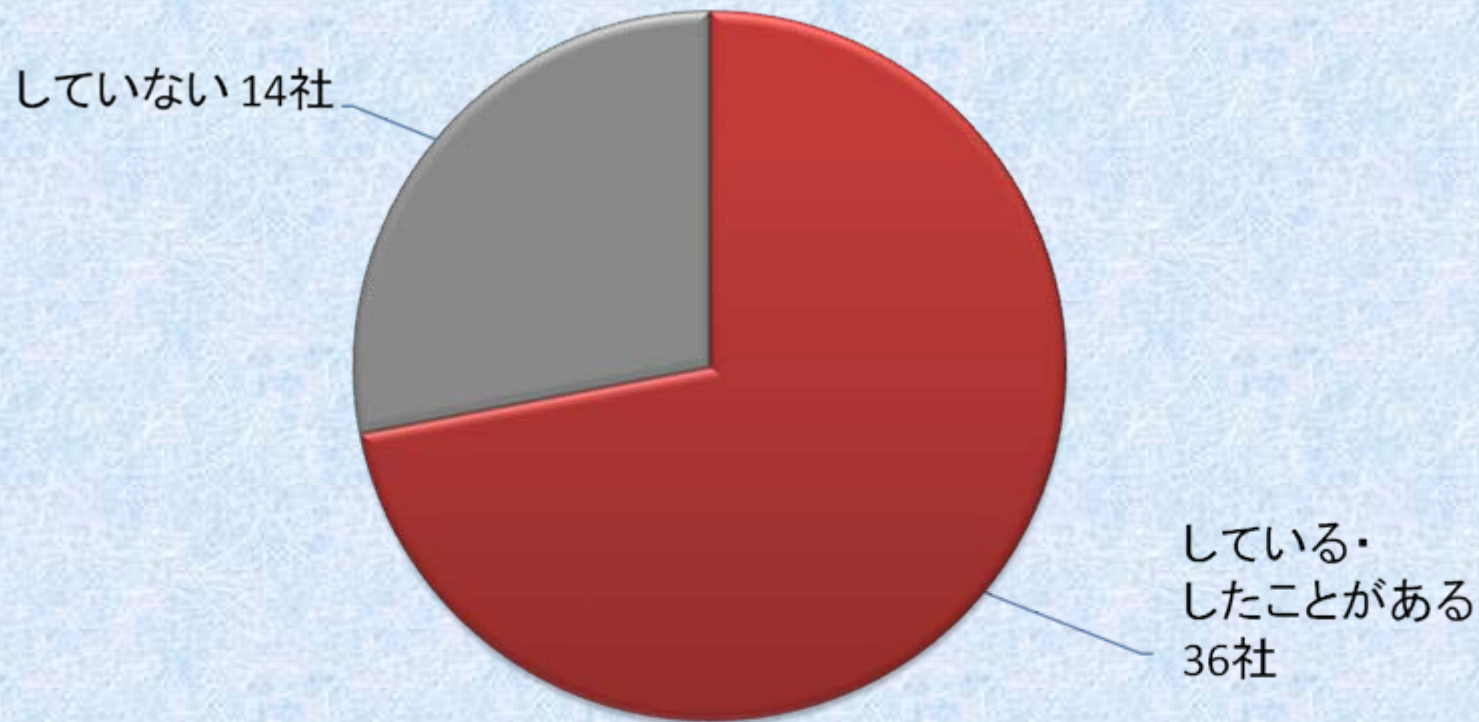
(回答数51社)





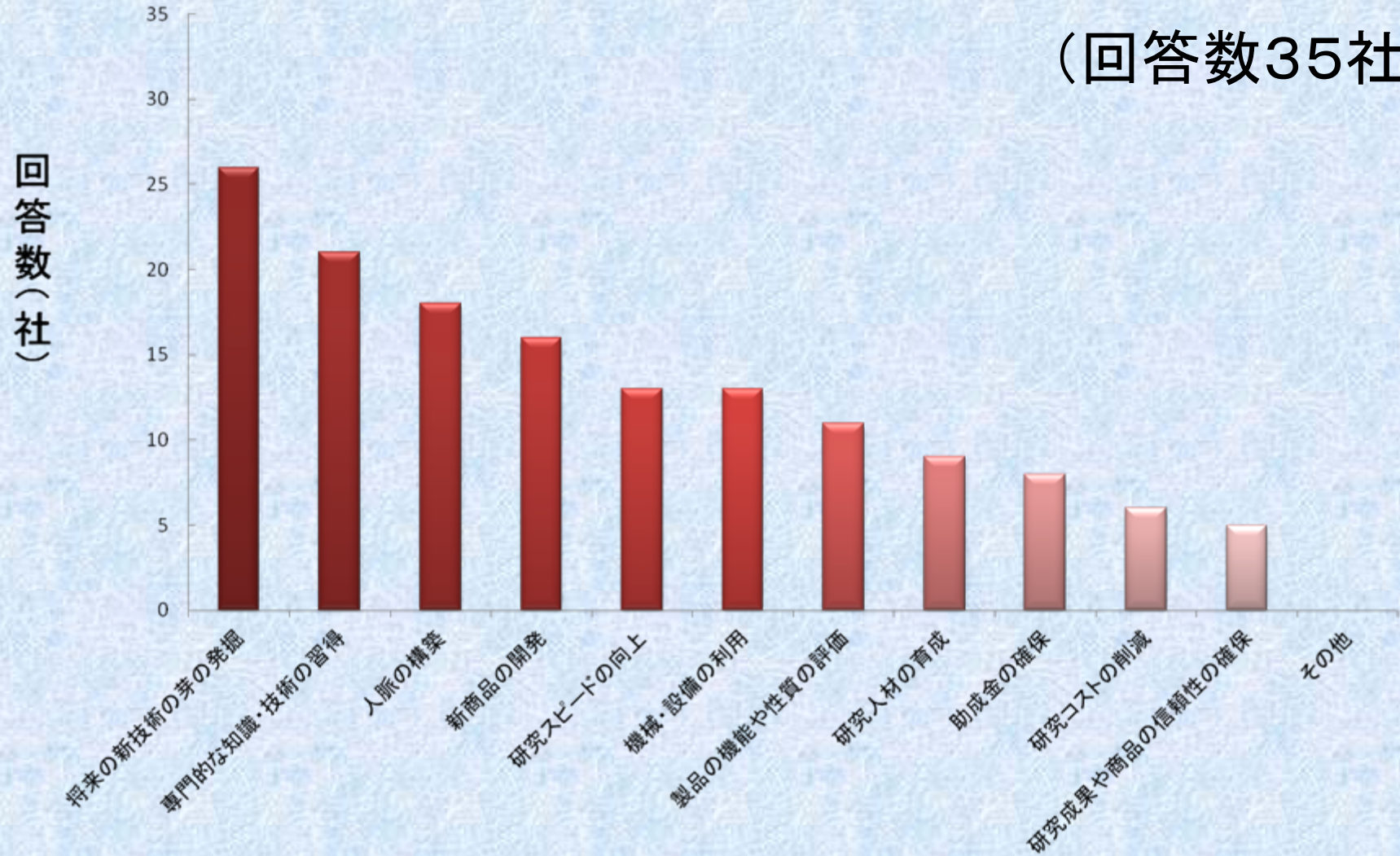
問1(1)外部の試験研究機関との連携

(回答数50社)



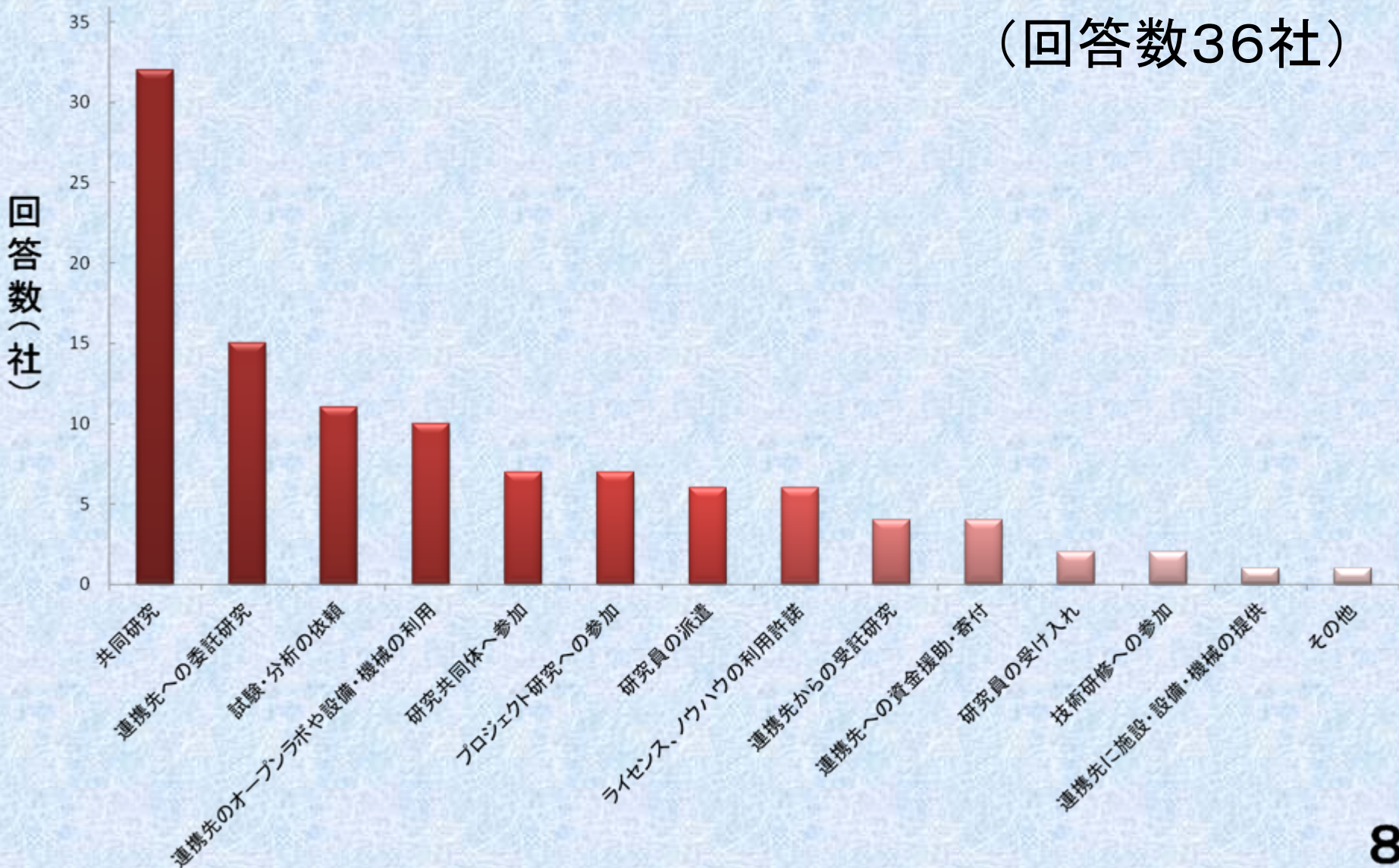
問1(2)外部連携している・した企業への問い 研究機関や大学との主な連携目的(複数可)

(回答数35社)



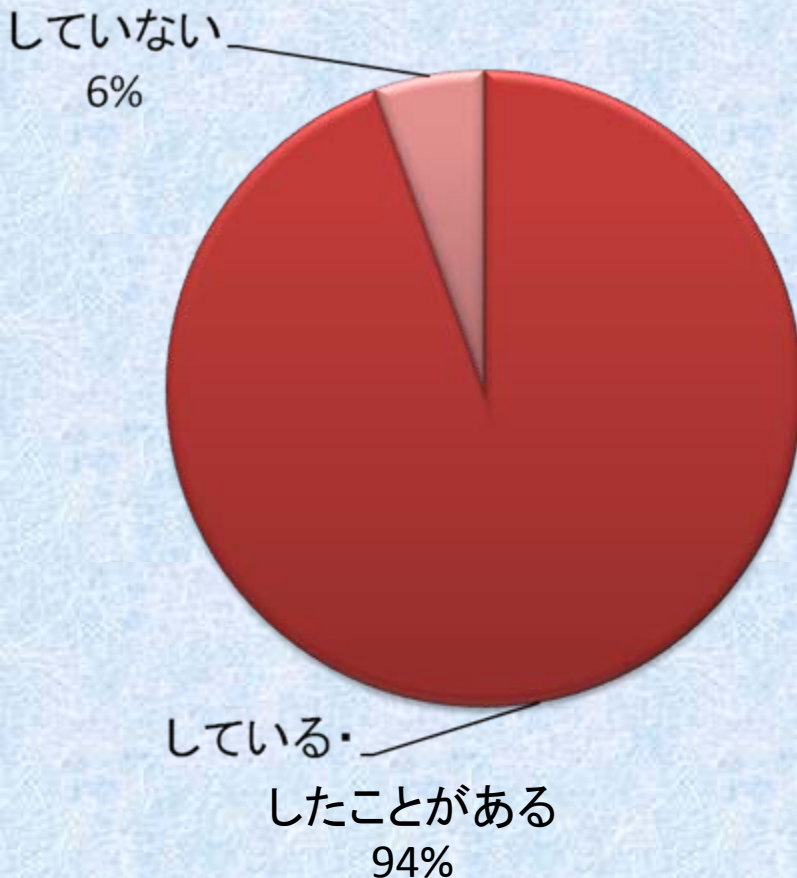
問1(3)外部連携している・した企業への問い 連携する場合に重視している活動(複数可)

(回答数36社)



問1(4)外部連携している・した企業への問い つくば地区の独法研究機関または大学との連携

(回答数37社)



連携している機関名(複数可)

- ・(独)産業総合技術研究所 11
- ・筑波大学 8
- ・(独)物質・材料研究機構 3
- ・(独)建築研究所 3
- ・(独)農業・食品産業技術総合研究機構 1
- ・(独)農業環境技術研究所 1
- ・(独)国際農林水産業研究センター 1
- ・(独)森林総合研究所 1
- ・(独)土木研究所 1
- ・(独)国立環境研究所 1
- ・茨城県工業技術センター 1

問1(5)外部連携している・した企業への問い つくば地区の独法研究機関または大学との連携メリット

(回答数35社)



具体的なメリット

- ・近い 6
- ・対面コミュニケーションが容易 7
- ・施設・設備の利用が容易 3

問2(1)外部連携していない企業への問い 外部連携をしない理由(複数可)

(回答数14社)

独法研究機関等には魅力がないのか??

必要がない

連携したい研究機関がない

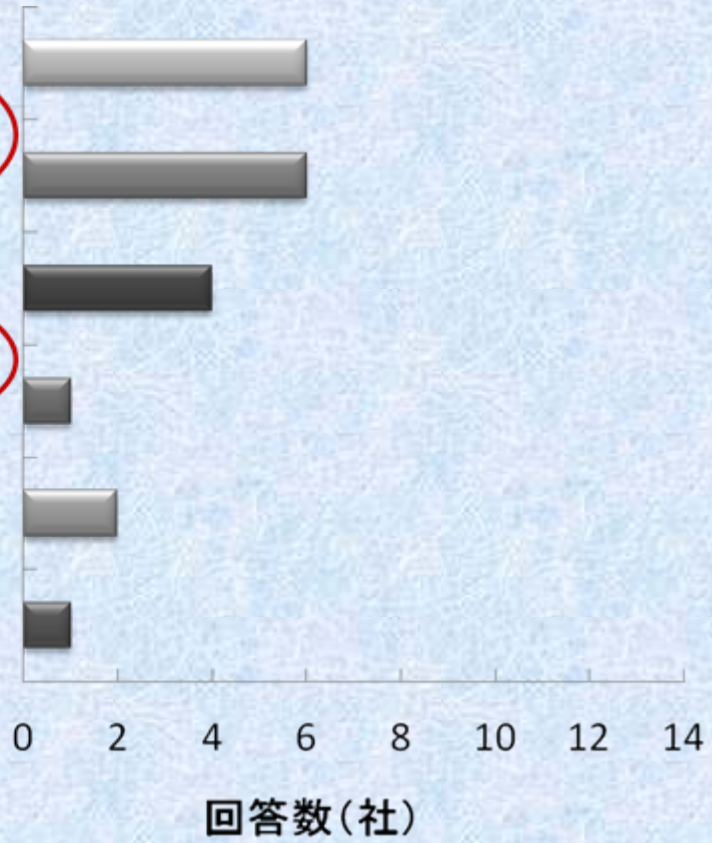
連携したい研究機関がわからない

連携したい機関はあるがアプローチの方法がわからない

連携によるデメリットがある **注**

独法研究機関等のコーディネータの活躍チャンス!!

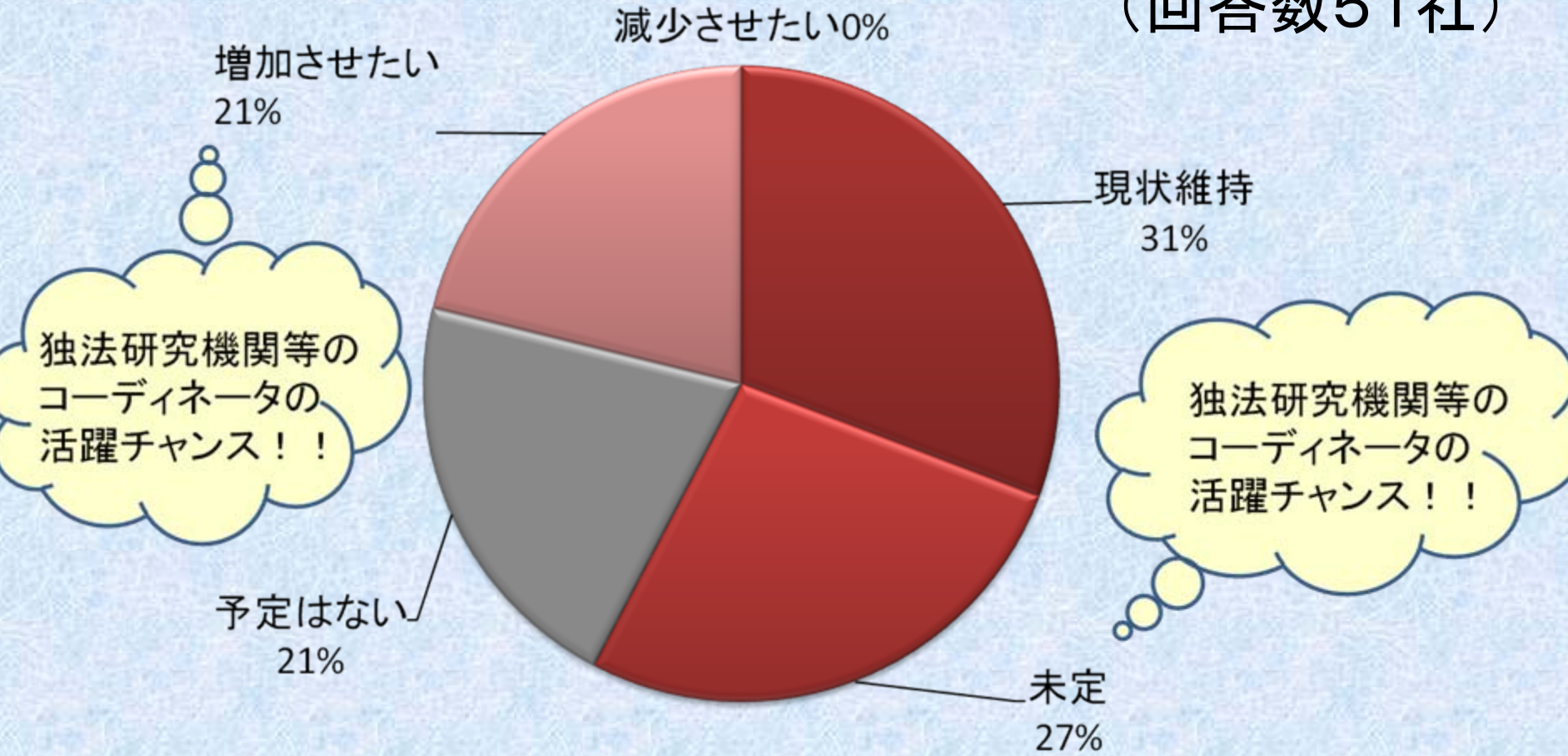
その他



注 連携によるデメリットの具体例
・企業としての情報漏洩を懸念

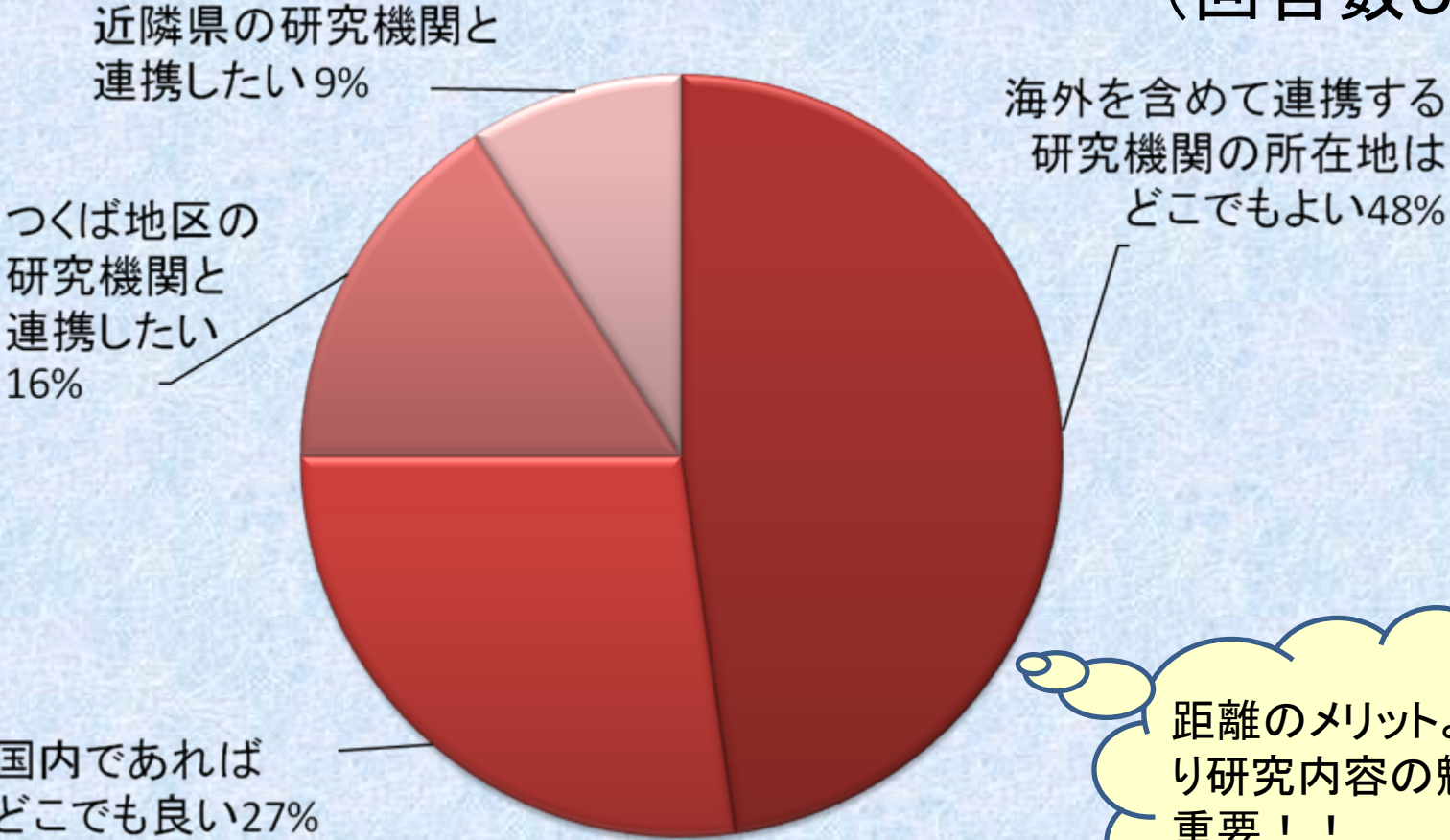
問3(1) 今後の外部連携のご意向

(回答数51社)



問3(2) 今後の外部連携先の所在地

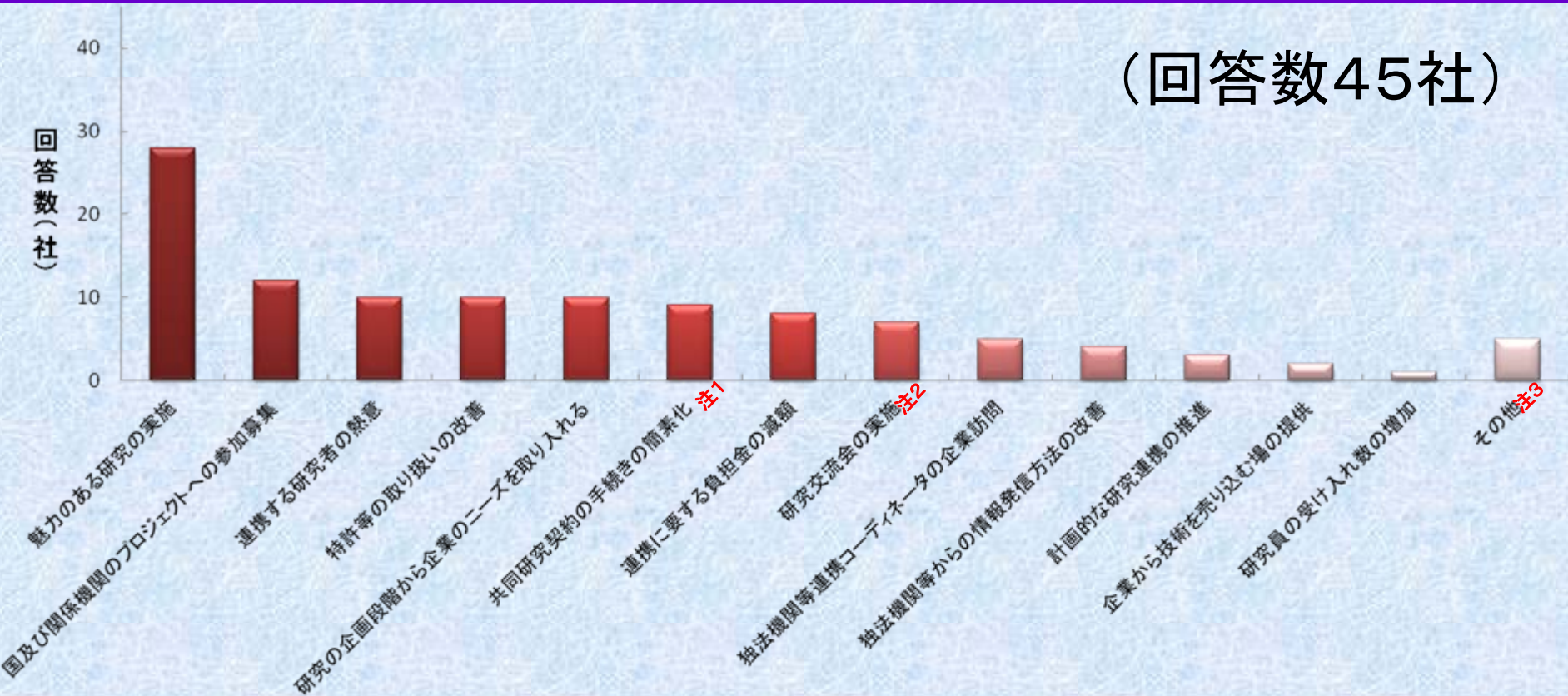
(回答数51社)



距離のメリットより何より研究内容の魅力が重要！！

問4(1) つくば地区における産学官連携を推進するための方策

(回答数45社)



注1 共同研究契約の手続きの簡素化の具体例

・画一的ではなく、個別の研究内容に適切な条件を採用できる柔軟性があるとよい。

注2 研究交流会の実施(メンバー、テーマなどの具体例)

・ポスター発表など ・飲み会でも可、接触の機会を増やしたい。

注3 その他の具体例

・独法等から産へのアプローチがさらに多くなると良い。

★いただいた回答事例から★

独法研究機関等の研究者や産学官連携
コーディネータには、もっと民間企業と交流してほしい

意識改革！



独法研究機関等に対するご意見

制度改革！

- ・プロジェクトや競争的資金に連携して応募したい。
- ・共同研究契約や知財契約を柔軟にしてほしい。
- ・実用化段階のマーケティング戦略を見通した研究をしてほしい。
- ・コーディネータの地位の向上をしてほしい。
- ・つくばの研究組織の強み分野の一覧や研究者のデータ集積をしてほしい。
- ・外部につくばの独法研究機関の集積をアピールしてほしい。など

研究者・コーディネータに対するご意見

- ・ 研究者は、専門分野に閉じこもらず、外部と積極的に交流をしてほしい。
- ・ 知財の基礎知識を学んでほしい。
- ・ 研究者や産学官連携コーディネータに企業訪問してほしい。
- ・ 情報は、HPや学会で得られるので、研究者に連携の熱意があるか、どの分野で産業化できると思っているのか明確にしてほしい。
など

情報改革！



★★つくば市の民間企業におかれましては、
ご多忙中、アンケートにご協力いただき
誠にありがとうございました。

いただいた貴重なご意見は、
提言作成の参考と

させていただきます。★★